

## 《書道部活動紹介》 “デイサービスの書道展” を支援

コロナ禍の「ひまわりの家」書道ボランティア活動報告 (2021. 12. 7)

令和3年11月20日、介護老人福祉施設デイサービス「ひまわりの家」（灘区在）にて、今年の書道教室を締め括る「ひまわりの家書道展」をグループわ書道部は全面的に支援しました。

昨年は、新型コロナ感染が蔓延し、書道部の友愛活動も殆どの施設で自粛や中止を余儀なくされ、此処「ひまわりの家」の書道教室も禍中3ヶ月閉講となりました。然し、閉講中に施設側から強い再開要望があり、三密防止策に一段の工夫を凝らすなど、万全の感染予防策を協議し、かなり窮屈な書道指導態勢ながらも、毎週土曜日に1時間半の書道教室を継続して来ました。



↑ 作品展示風景（総数42点+訪問者作品3点）



↑ 一人一人に作品を講評される元田弘忠さん

此処「ひまわりの家」は、書道部のボランティア訪問先の中でも20年来の歴史ある処です。毎年11月しあわせの村で開催の「KSC書道部・書道展」には、毎年欠かさず一番多くの素晴らしい作品を展示される常連の施設です。然し、昨年はこの書道展がコロナ禍で初めて中止となり、入所者（受講生）や施設関係者は大変がっかりした様子でした。せめて1年間努力してきた書道（習字）の成果作品を、皆さんと一緒に展示されるのを見て楽しみたいと云う強い思いがあり、昨年从我々書道部と協力をして、施設内で「ひまわりの家書道展」を開催することになり、今年は2回目の開催となりました。“今年も開催できてよかったね・・・”



↑ ↓ コロナ禍の練習風景



（文・写真投稿：書道部/島ノ江繁吉）

《参 考》令和3年（R2/12～R3/11）「ひまわりの家」書道ボランティア活動実績

▶訪問日数：46日 ▶受講者延人数：992人 ▶訪問者：元田弘忠（生9）島ノ江繁吉（生18）\*毎週交代制